

第193回

岩手朝日テレビ放送番組審議会

議 事 録

(平成27年11月)

2015.11.26

株式会社 岩手朝日テレビ

第193回 放送番組審議会議事録

1. 開催日時 平成27年11月26日(木) 午前11時～
2. 開催場所 岩手朝日テレビ3F大会議室
3. 委員の出席

委員総数 7名

出席委員数 3名

委員長	村田久
委員	そのだつくし
委員	畠山さゆり

欠席委員数 4名

委員	田口信之
	小原俊英
	小松豊
	佐藤克也

会社側出席者名

代表取締役社長	富永健治
常務取締役	長生正広
報道制作局長	佐々木貴
報道制作局担当部長	田村道代
編成業務局長兼放送番組審議会事務局長	柏葉智
番組審議会事務局	佐野尚

4. 議 題

- (1) 合評番組：「勝手に観光大使」
放送日時：平成27年11月7日(土)午後0時～0時55分
- (2) 12月単発番組及び11月の視聴率について
- (3) 次回審議会
開 催 日：平成28年1月21日(木) 午後4時～
場 所：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウィング 3F 桂の間
合評課題：「ふるさとCM大賞 in IWATE 2015」
放送日時：平成27年12月26日(土)午後4時～午後5時25分
- (4) その他

5. 概 要

- ・この番組は、岩手のローカルタレント・ふじポンと秋田のローカルタレントシャバ駄馬男が、勝手に観光大使を名乗り、地元のとおきおきの場所や食べ物を外国人3人に紹介し、どちらの県が良いかを競う体験型バラエティー番組。
- ・委員からは「審査員の外国人が個性的で、番組全体の盛り上がりにつながった」「自分の地元を選んでもらおうとする勝手に観光大使2人の頑張りが映像で良く伝わった」という評価があった。
- ・また「各県で紹介された場所や食べ物のテーマに統一性が感じられなかった」という意見が出た。

6. 議事の内容

柏葉事務局長) 本日もお忙しい中お集まり頂きありがとうございます。只今より、第193回 岩手朝日テレビ 放送番組審議会を始めます。本日は合評課題番組におきまして、報道制作局佐々木局長、田村担当部長が出席しております。後ほど合評の際は宜しく願いいたします。それでは村田委員長、議事を願います。

村田委員長) おはようございます。富永社長、宜しくお願いします。

富永社長) 10月の改編ですが日本テレビとTBSが小幅な改編だったのに対し、視聴率で苦戦していますフジテレビだけが大幅な改編となりました。ゴールデンは日テレが8.7%、テレ朝が12.9%、TBSが9.6%、に対してフジテレビは31.7%の改編率となりました。プライムは、日テレが11.9%、テレ朝が9.6%、TBSが13.6%、フジテレビが34.2%でした。ドラマの改編を除きますと、日テレは人気番組の視聴者習慣を重視しバラエティー1番組替えたのみです。テレ朝はバラエティーの改編は無しです。TBSは人気番組の「人間モニタリング」を2時間にしたぐらいですが、フジテレビはバラエティー番組を軒並み中止して新バラエティー番組にしました。日曜の午後7時からの3時間番組化ですが、裏局が強い時間帯なので、大型バラエティー番組を新設してファミリー層を取り込む目論見のようです。秋にスタートしたドラマですが、TBSの日曜の午後9時、阿部寛主演の「下町ロケット」が17.9%でトップになっています。2位は「相棒」で16.3%、3位は日テレ水曜午後10時の沢村一樹主演の「理想の夫婦」で11.9%です。テレ朝の「科捜研の女」「遺産争続」も11%前後で健闘しています。

後ほど事務局から視聴率の説明がありますが、11月の視聴率で注目すべきは、プレミア12です。日本が決勝に行けず残念でしたが、もっと残念だったのは決勝がテレビ朝日系列で放送予定だったことです。プレミア12はプライムにぴったり当てはまる放送でTBS系列・テレ朝系列各局は恩恵に預かりました。

番組審議会は来月休会しますので今回が今年最後となります。今年1年ありがとうございました。来年も宜しくお願いします。

村田委員長) ありがとうございます。何もなければ単発と視聴率について事務局から願います。

柏葉事務局長) では、12月の単発番組と11月の視聴率についてお手元の資料によりご説明させていただきます。まず、12月の単発番組です。5日午後9時から「ドラマスペシャル 家政婦は見た！」をお送りします。米倉涼子に変装で美貌を隠し家庭を崩壊に導くことに喜びを感じ、怪しい家政婦を演じる「家政婦は見た!」待望の第2弾です。今回は財前直見や西田敏行など豪華競演陣が集結し、不気味な世界で個性の火花を散らします。是非ご覧下さい。

続いてスポーツ単発です。6日午後0時から「福岡国際マラソン」を、11日から3日間にわたってバルセロナで開催される「フィギュアスケート グランプリファイナル 2015」をお送りします。また、13日午後2時から「HITACHI 3TOURS CHAMPIONSHIP 2015」をお送りします。12月の自社制作単発番組は3番組です。25日午後3時55分からは「スーパーJチャンネルいわて年末スペシャル」を放送します。岩手朝日テレビが総力を挙げて取材・放送してきた2015年のニュースを振り返ります。26日午後4時から「ふるさとCM大賞 in IWATE 2015」を放送します。岩手県内の市町村が作った、ふるさと自慢の手作り15秒CMを発表する「第13回ふるさとCM大賞」。11月29日に開催される審査会の模様を、昨年引き続きマジシャンのマギー審司、畑山綾乃アナウンサーと共にお送りします。そして、その皆さん、今年も審査委員宜しく願います。今年も昨年よりも2市町村多い、33市町村中29市町村の参加を予定しております。28日9時55分からはJチャンいわてスペシャル「釜石せいてつ物語 ～世界遺産を演じる子供たち」を放送します。今年、世界遺産に登録された釜石市橋野鉄鉱山。地元の釜石小学校では、郷土の先人たちが鉄の精錬に成功するまでの苦労を描いた創作劇に取り組んでいます。子供たちが、劇や橋野高炉跡のある地区の人々との交流を通して、ふるさとの世界遺産の歴史について学ぶ姿を見つめるドキュメンタリーです。是非ご覧下さい。その他、27日、29日の午後2時からYTS山形テレビ、KHB東日本放送が制作した「ほっとネットとうほく」をお送りします。

次に、11月の視聴率についてです。ご覧のように全日8.1%、ゴールデン14.5%、プライム14.5%、プライム27.6%となり、プライムはTVIを抜いて1位、全日・ゴールデン・プライム2は2位を獲得しました。尚、全日・ゴールデン・プライムは11月としては2008年度に次ぐ歴代2位の高視聴

率です。11月は御覧のように、1週目は週末7日「フィギュアスケートグランプリシリーズ中国大会」が22.1%、8日「世界野球プレミア12開幕戦 日本vs韓国」が25.2%の高視聴率となり、2週目も11日「世界野球プレミア12予選ラウンド第2戦 日本VSメキシコ」が20.9%、14日「第4戦 日本vsアメリカ」が21.6%と「世界野球」が毎回20%超えの高視聴率を獲得し、ゴールデン・プライムの数字を引き上げました。また、3日の「中居正広のスポーツ！号外スクープ狙います！」が14.8%、15日「大改造劇的ビフォーアフタースペシャル」が13.4%など、他のスペシャル番組も高視聴率を獲得、さらに、「報道ステーション」は2週平均で13.4%、「スーパーJチャンネルいわて」は2週平均で10.2%と好調で、特に11日の「スーパーJチャンネルいわて」は12.8%と番組過去最高視聴率を獲得しました。尚、2015年 年間視聴率も残すところ12月視聴率のみとなっておりますが、1月から11月までの平均視聴率で、岩手朝日テレビは全日・ゴールデン・プライム・プライム2共に民放2位となっております。12月の単発番組と11月の視聴率については以上でございます。

村田委員長) 単発と視聴率についてご意見ありますか？ なければ合評課題に移らせていただきます。今日はそのださんからお願いします。

そのだ委員) 番組全体の印象はざっくりした番組だなと思った。MCのふじポンとシャバ駄馬男さんの組み合わせは良かったが、ナレーションの発音が一部違っていて違和感があった。出演者の外国人3人はリアクションも良く、人選は良かったのかなと。ただローカルでバラエティーを作るのはなかなか難しいのではないのかと感じた。それとこの番組を作った人は岩手の人なのかと思った。滝壺温泉が気になったが、どうせならタオルなしで水着のまま入っても良かったか。タオルがはだけたりしたところが面白かったがハラハラもした。滝に打たれるシーンはいらないかも。岩手の福田パンのシーンで、厨房にみんなが入るのはいいが、マスクとかもせずしゃべっていたので、衛生的にまずいのではないと感じた。許可を取っていたのかもしれないが、それぞれがしゃべる人たちなので、お客さんはどう思っていたのか気になった。岩手の藤原の郷でのふじポンの勉強不足が気になった。ナレーションに振ったのはいいけど説明がなかった。BGMも岩手と秋田の番組なのに津軽三味線が流れたのはなぜ？ドラマ「ショムニ」の曲が流れたりとか、ところどころ気になった。全体としてきめ細やかさが見られず残念だった。外国人の起用は面白か

ただけにもったいない。

畠山委員)

いつもほめるコメントが多い私だが今回は辛口かも。出演者が盛り上げようと頑張っていたのは分かるが、空回りしているように感じた。見ていて痛々しく感じたのは、対決する軸がバラバラで勝負にならない感じがしたからか。例えばパンの次に日本酒、寿司の次に舞妓さん。軸が一緒なら見やすかったのかも。3人の外国人起用は目新しかったが、3人いる意味とかが伝わらない。藤原の郷ではどうしてここを選んだのか、文化を伝えたいのか、グルメなのか、よく分からない。例えば、秋田美人と岩手美人どっちが綺麗かで判定するとか。文化ならナマハゲと鹿踊りで対決し、その文化的背景を説明する。外国人が審査員なのだが、彼らに視聴者が感情移入できれば良かったか。もう少し番組の構成に工夫が欲しかった。

村田委員長)

全体的にみると番組の趣旨・ねらいが分からない。岩手と秋田の良さを本気で判定する番組なのか、外国人3人を含めたお笑い旅番組なのか、少々分かりにくい。焦点が定まっていない、笑って楽しくやっているくらいで。それを視聴者に伝えて、視聴者がどう思うのか。あまり考えていない番組だ。特に気になったのは福田パンの取材で、外国人3人がマスクをせず作業服も着ないで作業場に入りパンをつかんでジャムを塗っていた。これはスタッフの配慮が欠けている。マスクくらいはさせないと。お客さんが見たら不衛生に感じるのではないか。従業員の方はマスクと作業服を着用しているのに。食べ物を扱っているのだからより注意してほしい。露天風呂のシーンでは、一般客が入浴可能なのか、脱衣所もないし入浴案内板もなく説明不足を感じた。ここがどういう場所なのか情報が少なすぎ。ナレーションでもあまり触れられず。ただ映像を流しているだけ。前沢にある助八寿司は前沢牛のにぎりで有名だが、ここでも値段や場所の情報がない。視聴者はそっちのけなのか。もう少し視聴者の立場に立った番組作りをしなければならない。場所を選ぶのはディレクターの裁量だと思うが、畠山さんの話にもあったが、秋田美人を出すなら岩手美人を出してほしい。片方は豪華でもう片方は福田パン。外国人にパンを出してもね。外国人にとってパンは普通の存在。岩手の良さを出すなら岩手らしい食べ物でないと。ありきたりかもしれないが、じゃじゃ麺やそばとか。なぜパンなのか。場所の選定でいえば三陸沿岸が一つもない。野田村あたりはリアス式の絶景ポイント。食べ物や場所の選定についてもっと吟味すべき。対決番組なのだから、地元の視聴

者が納得するようなネタ選びをしてほしかった。今回は視聴者そっちのけの番組だと感じた。

田村担当部長) さまざまなご意見を頂きましてありがとうございました。今回の番組は朝日系列の秋田と岩手の放送局が共同で制作した初めての番組です。地元出身者が制作したのかという質問がありましたが、東京のプロダクションが一括で制作しました。場所に始まり外国人や地元のタレントを選定しました。番組をチェックする段階でみなさまのご指摘があった部分について、正直私も同じようなことを感じました。ただそこを全て指摘しますと番組を根本から作り直さなければならない状況だったので、指摘しきれなかったというのが本音です。秋田の情報が岩手で放送され、岩手の情報が秋田で放送されます。よってそれなりにネームバリューとして知られているものを選んだとは思いますが、そのバランスが非常に悪かったのかなと。

村田委員長) 対決番組ではあったが、どっちが勝ってもいいのよ。内容的にせっかく取り上げるならもっといいものがあったと思う。無いならしょうがないけど。
その他何かご意見ございますか。何もなければ次回の開催について事務局からお願いします。

柏葉事務局長) それでは、次回についてご説明いたします。来月12月は休会となり、次回の番組審議会は1月21日に開催いたします。時間は新年会もでございますので、午後4時からホテルメトロポリタンニューウィング3階「桂の間」で開催いたします。合評課題は、先ほど12月の単発番組でご説明しました12月26日午後4時から放送される「ふるさとCM大賞 in IWATE 2015」を合評課題とさせていただきます。今年は5年ぶりに55分から85分に戻しての番組となります。是非、ご覧になって貴重なご意見を宜しくお願い申し上げます。

村田委員長) ありがとうございました。それではこれをもちまして、番組審議会を終了します。

7. 審議機関の答申または改善意見に対して措置
ご指摘頂いた点を、今後の番組作りの参考とすることとした。
8. 審議機関の答申または意見の概要の公表
朝日新聞岩手県版に審議概要を掲載。
系列各局に議事録を送付。
本社受付に議事録を常備、閲覧に供す。
インターネットホームページに掲載。
9. その他の参考事項
特になし
10. 配布資料
 - ◎ 12月単発番組編成予定表
 - ◎ 11月岩手地区視聴率